

## 「たばこによる火災の防止」

### 予防課

たばこによる火災発生状況 (平成12年中)

区 分	
出火件数(件)	6,871
うち建物火災	3,824
林野火災	384
車両火災	317
船舶火災	4
航空機火災	0
その他の火災	2,342
主な経過別出火件数(件)	
投げ捨て	3,917
火源の転倒・落下	1,368
消したはずのものが再燃	324
建物焼損床面積	127,388 m <sup>2</sup>
建物焼損表面積	15,115 m <sup>2</sup>
林野焼損面積	17,468 a
損害額	1,308,628万円

たばこによる火災は、毎年発生原因の上位を占めます。平成12年中の総火災件数62,454件のうち、たばこが原因となって発生した火災は6,871件で11.0%を占め、放火に続き出火原因の第2位となっています。また、これによる損害額は約130億円にもものぼっています。

次に、たばこが原因による火災を種別ごとにみますと、第1位が「建物火災」の3,824件(55.7%)、続いて「その他の火災」2,342件(34.1%)、「林野火災」384件(5.6%)の順となっています。また、火災の発生経過からみますと、「投げ捨てによるもの」が3,917件(57.0%)と最も多く、続いて「灰皿からたばこの火種が落下した場合等」が1,368件(19.9%)、「消したはずのたばこが再び燃え出す場合」が324件(4.7%)の順となっており、たばこを出火原因とした火災の多くは、喫煙者の火気管理がしっかりしていなかった場合や不注意等により発生していると言えます。喫煙者は、たばこによる火災を防止するために次のことに留意してください。

たばこの投げ捨てをしない。

寝たばこは絶対にしない。

火のついたままのたばこを放置しない。

歩行中は喫煙しない。

#### 万が一のために次のことに心がけてください

布団、シーツ等の寝具類やパジャマ等の衣類は防炎品を使用しましょう。

必ず灰皿のある場所で吸い、その周りは常に整理整頓しておきましょう。

灰皿は、ふちが大きく深めのもので、いつも水を入れておきましょう。

たばこを捨てる際には、水をかけるなど火が完全に消えていることを確認しましょう。

寝たばこをしない。



## 林野での火気取扱いの注意

防災課

林野火災は、例年春先を中心に多く発生しています。

このことは、降水量が少なく空気が乾燥し強風が吹くこの時期に火入れが行われたり、山菜狩りや森林レクリエーションなどにより入山者が増加していることによるものと考えられます。

平成12年中の発生状況を見ると、林野火災の出火件数は2,805件、死者は16人、焼損面積は1,455ha、損害額は7億850万円となっています。また、2月～4月の3ヶ月間に、年間の54.5%が集中して発生しています。火災の出火原因としては、「たき火」、「たばこ」、「火入れ」など、火気の手配の不注意や不始末によるものが多いのが特徴で、この3つで出火原因の53.0%を占めています。

林野火災は、いったん発生すると、消防水利の不足や道路状況が良くないなどの地理的、地形的条件から消防活動が非常に困難であり、空気の乾燥や強風等の気象条件により焼損面積が広範囲に及ぶ危険性があることから、出火防止の徹底が、特に重要です。そのうえ、大気汚染など環境に大きな影響を与え、一度焼失した森林の回復には、長い年月と多くの労力、経費を要するだけでなく、森林の喪失は、保水能力の低下を招き、台風や集中豪雨などの大雨により土砂災害などの自然災害を誘発します。

失火による火災を未然に防ぐには、レクリエーションやドライブの目的で入山する方が、たばこの投げ捨てをしないなど、マナーの向上に努めることが大切です。また、林野周辺に居住している方や、業務により入山する機会の多い方は、火を使う時には、気象状況、周囲の可燃物の状況に注意するとともに、近くに消火用の水を必ず用意し、火から離れないようにするなど十分な管理をする必要があります。特に強風注意報や乾燥注意報などが発令されているときは、林野火災が発生しやすく、大火災になりかねませんので、火を使うことはできるだけ避けるようにしましょう。なお、火入れなどを行う場合は、事前に最寄りの消防機関に届け出ることも必要です。

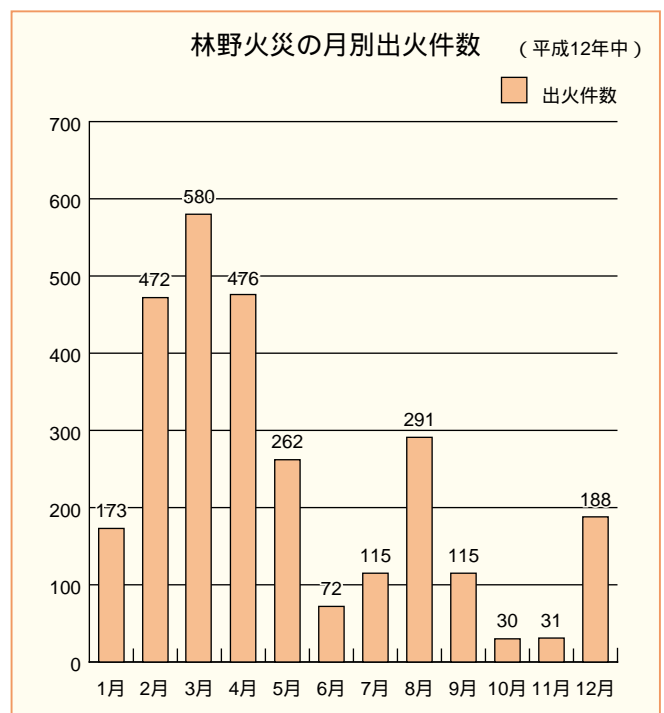
十分に注意をしても火事になってしまうこともあります。火災になってしまった場合、または火事を発見した時には、一刻も早く通報して下さい。

また、市町村や警察、消防機関からの避難指示があるときには、指示にしたがって落ち着いて避難して下さい。

平成13年11月に、安中市、高崎市等広域消防局、安中消防署、安中市消防団の主催で、山火事災害から山の緑を守るネットワークづくりを積極的に推進することを目的として、全国山火事対策シンポジウムINあんなか21が、群馬県で開催されました。

消防庁では、林野庁と共同で、春季全国火災予防運動期間中の3月1日から7日までを全国山火事予防運動の統一実施期間とし、統一標語を定めて、様々な広報活動や消火訓練等を通じて、山火事予防を呼びかけています。

林野火災の多くは、住民一人ひとりの注意で防ぐことができます。貴重な人命や財産を火災から守るため、林野での火気の手配には十分気をつけましょう。



## ふるさとを災害から守る消防団への参加の呼びかけ

消防課

消防団は、通常は自らの仕事を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の人たちのため、社会のために活躍されている人たちの集まりです。

消防団は、全国の市町村のほとんどに設置されており、平成13年4月1日現在、94万4,134名の消防団員が地域の安全を守るために活動しています。

消防団員は、消防や防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時の消火活動、地震や風水害等の大規模災害発生時における救助救出活動、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、住民の皆さんの生命や財産を守るために活躍しています。また、災害発生時だけでなく、平常時においても、戸別訪問による防火指導、応急手当の普及指導、特別警戒など、地域防災力の向上のため重要な役割を担っています。

また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、平成13年4月1日現在、1万776名の女性消防団員が全国各地で活躍しています。

しかしながら、消防団を取り巻く環境も変化しており、地域によっては、消防団員数が減少しています。

市町村には、消防団の他に常設の消防機関として消防本部や消防署等があり、平成13年4月1日現在、15万3,952名の消防職員が活躍しています。しかし、消火活動はもちろんのこと、特に多数の動員を要する大規模災害時の活動や住民に対する防災意識の啓発活動においては、消防防災に関する知識、技術、経験を有し、地域に根ざした活動を行う消防団は不可欠です。

自分たちのまちを自分たちの手で守るため、これからもより多くの方々が消防団に参加し、新しい守り手として活躍されることを期待しています。



市民に応急手当を指導する消防団



芸予地震後に住宅地の崩落対策を行う消防団

# 平成14年度消防大学学校教育訓練計画

消防大学校

消防大学校は、国・市町村等の消防職団員等に対し消防幹部として必要な高度の教育訓練を行っています。

平成14年度の教育訓練については、総合教育部門及び専科教育部門の2部9学科で、地域社会構造の変化、少子高齢化社会の到来、高度情報化の進展、さらには災害の複雑多様化等最近の消防行政を取り巻く環境の変化に対応した科目の充実を図ります。実施回数は、本科、消防団長科及び救急科は1回、幹部研修科、上級幹部科、警防科、予防科、救助科及び火災調査科は2回となっています。また、教育日数については火災調査科について、火災原因調査の重要性に鑑み、一般論や火災原因調査技術の授業及び学生参加型授業の導入を行うこととしたことから、実質の教育日数が5日間多くなります。

従来資格要件について年齢基準が設けられていましたが、全国消防学校長会及び関係者等の意向を踏まえるとともに研修意欲及び訓練内容に応じる能力を推進するため、本年度から廃止(消大第150号 平成13年9月20日付け消防大学校長通知)しました。また、「緊急テロ対策講習会」を平成14年1月9日(水)に3日間の予定で実施します。なお、テロ対策の知識及び対処対策等については、平成14年度においても、各教育学部の講習科目に盛り込み実施する予定です。

実務講習等につきましては、トップセミナーの実施日数を従

来の3日から5日に延長し、新たに危機管理についての授業を加えることとしました。これに伴い危機管理講習会対象者を消防吏員と一般事務吏員それぞれ1回ずつ実施することとしました。

平成14年度の実施学科及び実施時期等については表1及び表2のとおりとなっています。

表1 実施学科・実施時期

部	学科・実務講習等	期・回	日数	実施期間	定員
総合教育	本科	62	129	平成14年 4月 4日～ 8月 9日	52
	幹部研修科	33	73	平成14年 4月 4日～ 6月 14日	66
		34	72	平成14年10月 1日～ 12月 10日	66
	上級幹部科	64	30	平成14年 5月 8日～ 6月 5日	54
		65	31	平成14年 9月 11日～ 10月 10日	52
消防団長科	44	16	平成14年 7月 18日～ 8月 1日	48	
専科教育	警防科	71	51	平成14年 6月 21日～ 8月 9日	66
		72	52	平成15年 1月 16日～ 3月 7日	66
	予防科	72	72	平成14年10月 1日～ 12月 10日	54
		73	72	平成15年 1月 8日～ 3月 19日	66
	救急科	58	59	平成15年 1月 8日～ 3月 7日	52
		46	64	平成14年 4月 4日～ 6月 5日	48
	救助科	47	61	平成14年 9月 3日～ 11月 1日	48
3		40	平成14年 6月 11日～ 7月 19日	48	
実務講習等	火災調査科	4	43	平成14年10月 17日～ 11月 27日	48
	トップセミナー	6	5	平成14年 9月 9日～ 9月 13日	52
	危機管理(大規模災害発生時に係る災害対策活動)講習会	15	9	平成14年 4月 15日～ 4月 23日	54
		16	9	平成14年11月 28日～ 12月 6日	52
	航空消防防災講習会	9	19	平成14年 6月 24日～ 7月 12日	36
	緊急消防援助講習会	10	22	平成15年 2月 5日～ 2月 26日	36
	消防学校長研修会	5	13	平成14年11月 7日～ 11月 19日	48
	放射線物質災害講習会	11	3	平成14年 7月 29日～ 7月 31日	54
	消防教育訓練研究会	3	5	平成14年 9月 9日～ 9月 13日	52
		42	7	平成14年 3月 12日～ 3月 20日	66

注)実施期間の始期は入校日を掲げており、入寮日は当該日の一日前となります。

表2 平成14年度消防大学校学科別教育訓練実施時期

(平成14年4月～平成15年3月)

部	学科	期・回	14年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	15年1月	2月	3月
総合教育	本科	62期	4(木)				9(金)							
	幹部研修科	33期	4(木)		14(金)				1(火)		10(火)			
		34期												
	上級幹部科	64期		8(木)	5(水)				11(水)	10(木)				
65期														
専科教育	消防団長科	44期				18(木)	1(木)							
	警防科	71期			21(金)		9(金)					16(木)		7(金)
		72期								1(火)		10(火)	8(水)	19(水)
	予防科	72期												
		73期												
救急科	58期											8(水)		7(金)
	救助科	46期	4(木)		5(水)				3(火)		1(金)			
		47期												
実務講習等	火災調査科	3期			11(火)	19(金)				17(木)	27(水)			
	4期													
	トップセミナー	6回						9(月)						
	危機管理講習会	15・16回	15(月)											
			23(火)											
	航空消防防災講習会	9・10回			24(月)	12(金)							5(水)	26(水)
	緊急消防援助講習会	5回									7(木)			
	消防学校長研修会	11回					29(月)	31(水)						
	放射線物質災害講習会	3回												
消防教育訓練研究会	42回												12(水)	20(木)

# 平成13年版 消防白書の発刊

総務課

去る12月18日（火）の閣議に「平成13年版消防白書」を報告し、公表しました。

「消防白書」は、火災その他の災害の実態と消防防災行政の現状と課題等について、国民に広く周知することを目的として、昭和30年11月に「わが国の火災の実

態と消防の現状」として作成したことに始まり、毎年、閣議に報告し、公表しています。

本号では、平成13年版消防白書の構成について紹介し、記述内容の概要は次号において掲載します。

なお、年末より全国の書店等で市販される予定です。

構成

## 特集 新たな住宅防火対策の推進 連携と実践

- 第1節 住宅火災の実態
- 第2節 新たな住宅防火への取組み
- 第3節 これまでの取組み
- 第4節 関連施策

緊急報告 『新宿区歌舞伎町ビル火災』

- 1 概要
- 2 対策

新宿区歌舞伎町ビル火災の概要

緊急報告

『米国同時多発テロ事件と消防庁の対応』

- 1 国際消防救助隊の派遣準備
- 2 緊急テロ対策本部の設置
- 3 地方公共団体における危機管理体制の構築
- 4 BCテロ災害を想定した消防資機材の整備
- 5 NBCテロ災害発生時の適切な対処
- 6 緊急テロ対策担当部長会議の開催
- 7 消防庁から都道府県に対する主な通知

## 第1章 災害の現況と課題

- 第1節 火災予防
  - [ 火災の現況と最近の動向 ]
  - [ 火災予防行政の現況 ]
  - [ 火災予防行政の課題 ]

- 第2節 危険物施設等における災害対策
  - [ 危険物施設等における災害の現況と最近の動向 ]
  - [ 危険物行政の現況 ]
  - [ 危険物行政の課題 ]

- 第3節 石油コンビナート災害対策
  - [ 石油コンビナート災害の現況と最近の動向 ]
  - [ 石油コンビナート災害対策の現況 ]
  - [ 石油コンビナート災害対策の課題 ]

- 第4節 林野火災対策
  - [ 林野火災の現況と最近の動向 ]
  - [ 林野火災対策の現況 ]
  - [ 林野火災対策の課題 ]

- 第5節 風水害対策
  - [ 風水害の現況と最近の動向 ]
  - [ 風水害対策の現況 ]
  - [ 風水害対策の課題 ]

- 第6節 火山災害対策
  - [ 火山災害の現況と最近の動向 ]
  - [ 火山災害対策の現況 ]
  - [ 火山災害対策の課題 ]

- 第7節 震災対策
  - [ 地震災害の現況と最近の動向 ]
  - [ 震災対策の現況 ]
  - [ 震災対策の課題 ]

- 第8節 特殊災害対策等
  - [ ガス災害対策 ]
  - [ 毒物・劇物等の災害対策 ]
  - [ 原子力災害対策 ]
  - [ 海上災害対策 ]
  - [ 航空機災害対策 ]
  - [ 地下施設等の災害対策 ]
  - [ ロシア宇宙ステーション「ミール」軌道離脱計画対策 ]

## 第2章 消防防災の組織と活動

- 第1節 消防体制
- 第2節 消防職団員の活動
- 第3節 教育訓練体制
- 第4節 救急体制
- 第5節 救助体制
- 第6節 航空消防防災体制
- 第7節 国と地方公共団体の防災体制
- 第8節 広域消防応援
- 第9節 消防防災の情報化の推進

## 第3章 自主的な防災活動と災害に強い地域づくり

- 第1節 防火防災意識の高揚
- 第2節 住民等の自主防災活動
- 第3節 災害に強い安全なまちづくり

## 第4章 規制改革への対応

- 1 規制改革の推進のための取組み
- 2 規制緩和推進計画等に対する消防庁の対応

## 第5章 国際的課題への対応

- [ 国際協力・国際交流 ]
- [ 国際消防救助隊 ]
- [ 基準・認証制度の国際化への対応 ]
- [ 地球環境の保全 ]

## 第6章 消防の科学技術の研究

- [ 研究・開発の推進 ]
- [ 消防機関の研究等 ]
- [ 研究の協力と交流 ]
- [ 研究成果の公開及び普及 ]
- [ 消防の科学技術研究の課題 ]

## 第7章 今後の消防防災行政の方向

- 1 新時代における消防行政の展開
- 2 総合的な防災対策の推進
- 3 地域の消防対応力の強化
- 4 救急・救助の充実・高度化
- 5 火災予防対策の推進及び危険物等の安全の確保

## 附属資料

\*このほか、「囲み記事」を29項目掲載

# テレビ防災キャンペーン

放送日時	番組名	題名
1月10日 11:25～11:30	ご存じですか～防災ミニ百科	(仮)1月17日は「防災とボランティアの日」
1月24日 11:25～11:30		(仮)文化財防火デー

(日本テレビ他30局ネット)

# 11月の主な通知

発番号	日付	あて先	発信者	標 題
消防予第387号	平成13年11月6日	各都道府県消防主管部長	消防庁予防課長	「消火器等推奨基準」の策定について
消大第175号	平成13年11月6日	各都道府県消防防災主管部長	消防庁消防大学校長	平成14年度消防大学校技術的援助に係る要望提出について
消防消第188号 消防予第388号 消防危第123号 消防災第170号 消防震第40号 消防特第184号	平成13年11月7日	各都道府県消防主管部長	消防庁消防課長 消防庁予防課長 消防庁危険物保安室長 消防庁防災課長 消防庁震災対策室長 消防庁特殊災害室長	消防防災分野申請・届出等の電子化に係る基本設計書の送付について
消防予第398号	平成13年11月16日	各都道府県消防主管部長	消防庁予防課長	泡消火設備における泡消火薬剤の混合使用について
消防消第194号	平成13年11月21日	各都道府県消防防災主管部長	消防庁消防課長	平常時における地域活動に関する消防団表彰制度の創設及び表彰団体の推薦について
消防危第127号	平成13年11月21日	各都道府県消防主管部長	消防庁危険物保安室長	給油取扱所の技術上の基準等に係る運用について
消防予第402号	平成13年11月21日	各都道府県消防主管部長	消防庁予防課長	引火点の高いものの危険物からの除外等に伴う消防用設備等に関する技術上の基準に係る消防法令の運用について
消防予第410号	平成13年11月26日	各都道府県知事	消防庁次長	消防防災科学技術高度化戦略プランについて
消防消第197号	平成13年11月27日	各都道府県知事 基金理事長	消防庁長官	消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について
総行自第137号	平成13年11月27日	各都道府県政令市緊急テロ担当部長	総務省自治行政局自治政策課長 消防庁救急救助課長	NBCテロ対処現地関係機関連携モデルについて
消防予第429号	平成13年11月30日	各都道府県消防主管部長	消防庁予防課長	消防法施行規則第31条の4第2項に規定する指定認定機関を指定する件の一部を改正する告示の施行について
消防予第437号	平成13年11月30日	各都道府県消防主管部長	消防庁予防課長	小規模雑居ビルの一斉立入検査結果を踏まえた当面の対応等について

## 消防庁人事

平成13年11月30日付

氏名	新	旧
瀨川 俊	退職（東京消防庁参事兼装備部管理課長へ）	消防大学校副校長
石井 里史	退職（東京消防庁予防部査察課主任へ）	予防課予防・調査係長

平成13年12月1日付

氏名	新	旧
秋山 恵	消防大学校副校長	東京消防庁本所消防署長
佐藤 敦	予防課予防・調査係長	東京消防庁本所消防署査察係長

## 広報テーマ

12月

雪害に対する備え(防災課)  
放火による火災の防止(予防課)  
石油ストーブなどの安全な取扱い(予防課・危険物保安室)  
消防自動車等の緊急通行時に対する理解と協力を!(消防課)

1月

文化財防火デー(予防課)  
消火栓付近での違法駐車は絶対にやめよう!(消防課)  
たき火による火災の防止(予防課)  
1月17日は「防災とボランティアの日」(防災課)

# 平成13年(2001年)『消防の動き』掲載内容一覧

総務課

No.359

1月号



巻頭言(就任に当たって): 消防庁長官 中川浩明 / 平成13年度消防庁予算案の概要 / 平成12年版消防白書の概要 / 阪神・淡路大震災に係る第105報の概要 / 平成12年(1月~9月)における火災の概要(概数) / 平成13年度消防庁広報テーマと主な行事予定 / **北から南から** 奈良県中和広域消防組合消防本部「気持ちを新たに...!!!」 / **広報資料(3月分)** 少年消防クラブ活動への理解と参加の呼びかけ 春の行楽期における

火災の被害防止 防火管理の充実 / **最近の行事から** 平成13年消防出初式 / **お知らせ** 第9回全国救急隊員シンポジウムの開催 第3回全国消防救助シンポジウムの開催 消防庁電話番号一覧 自治省辞令・総務省辞令・消防庁辞令 平成12年12月の主な通知・通達 1月の広報テーマ / テレビによる防災キャンペーン(2月分)

No.361

3月号



巻頭言(実効ある住宅防火を): 予防課長 坂本森男 / 消防法の一部を改正する法律案の概要 / 移動タンク貯蔵所等に対する立入検査結果 / 第9回全国救急隊員シンポジウムの概要 / 第3回全国消防救助シンポジウムの概要 / 平成12年(1月~12月)における火災の概要(概数) / 平成13年度消防大学学校教育訓練計画の概要 / **北から南から** 石川県七尾鹿島広域圏事務組合消防本部「高度で効率的な行政サービスの実現に向けて」 / **広報資料(5月分)** 消防団

活動への理解と協力 風水害への備え 住民に対する応急手当の普及啓発 / **最近の行事から** 消防審議会の開催 平成12年度消防功労者消防庁長官表彰式 平成12年度消防関係業界功労者表彰式 平成12年度第5回防災まちづくり大賞表彰式 平成12年度消防防災機器の開発等及び消防防災科学論文消防庁長官表彰式 平成12年度日本消防協会定例表彰式 / **お知らせ** 危険物安全週間推進標語の決定 消防研究所の一般公開 消防記念日 平成13年2月の主な通知・通達 消防庁辞令 3月の広報テーマ

No.360

2月号



巻頭言(消防団の充実強化): 消防庁次長 片木淳 / 中央省庁等改革後の国の防災体制 / 災害に強い安全なまちづくりの推進(緊急防災基盤整備事業の延長) / 緊急消防援助隊要綱の改正 / 平成13年春季全国火災予防運動の実施 / **北から南から** 熊本県上益城消防組合消防本部「郷土、上益城の安心のある暮らしを守る」 / **広報資料(4月分)** 防火管理の徹底 林野火災の防止 地震!! そのとき、あなたはどのようにする!? ~ 外出編

~ / **最近の行事から** 第47回文化財防火デーの消防訓練 第4回消防防災研究講演会の開催 全国消防防災主管課長会議の開催 / **お知らせ** 平成12年度優良消防防災機器開発・科学論文表彰式の開催 第5回防災まちづくり大賞表彰式の開催 少年消防クラブフレンドシップ2001の開催 平成13年1月の主な通知・通達 消防庁辞令 2月の広報テーマ / テレビによる防災キャンペーン(3月分)

No.362

4月号

表紙:平成13年3月30日に改正となった消防吏員、消防団員の新しい制服



巻頭言 救急業務の新たな高度化を実現するために: 救急救助課長 松永邦男 / **特集1** 消防吏員及び消防団員の服制の基準の改正 **特集2** 芸予地震・静岡県中部地震 **特集3** 救急業務高度化推進委員会報告書の概要 **特集4** 新たな住宅防火対策の推進 / **雑学キーワード** 江戸の消防組織『町火消』『大名火消』『定火消』 / **トピックス** 消防大学校本館・消防研究所本館竣工披露式の開催 総務大臣の東京消防庁視察 少年

消防クラブフレンドシップ2001 / **レポート** 石油コンビナート等特別防災区域の現況 / **消防通信** ~ **北から南から** 山形県天童市消防本部「いで湯と将棋駒のふる里」 / **コラム2001** 政策評価 / **広報資料(6月分)** 危険物安全週間 火遊びによる火災の防止 津波~その時に備えて / **インフォメーション** 消防研究所、4月から独立行政法人としてスタート 3月の主な通知・通達 消防庁辞令 独立行政法人消防研究所人事 広報テーマ(4・5月分) テレビ防災キャンペーン(5月分)

No.363

5月号

表紙：5月10日に行われた「平成13年消防関係者春の叙勲伝達式」



巻頭言 地域防災と消防団：消防課長 丸山浩司 / **特集1** 阪神・淡路大震災に係る地震防災対策検討委員会報告書の概要 **特集2** 八口抑制対策検討委員会報告書の概要 **特集3** 平成13年度独立行政法人消防研究所の事業概要 / **雑学キーワード** 地震にまつわることわざあれこれ / **トピックス** 平成13年消防関係者春の叙勲伝達式 平成13年消防関係者春の褒章伝達式 消防庁防災訓練の実施 独立行政法人消防研究所の一

般公開 / **レポート** 消防広域化基本計画の見直し / **消防通信** ~北から南から 山梨県 峡南広域行政組合消防本部「春の火災予防運動は土手の焼き文字で 火の用心」 / **コラム2001** 気象庁マグニチュードの見直し / **広報資料(7月分)** 防災訓練に参加しましょう 花火による火災の防止 風水害への備え / **インフォメーション** 災害ボランティア・データバンクの運用開始 第4回全国消防広報コンクール実施要綱 4月の主な通知・通達 消防庁辞令 消防庁職員への感謝状の授与について 広報テーマ(5・6月分) テレビ防災キャンペーン(6月分)

No.365

7月号

表紙：7月6日に行われた「平成13年安全功労者内閣総理大臣表彰式」



巻頭言 防災監に期待する：(前) 防災課長 ((現) 地域総合整備財団総務部長) 小熊博 / **特集1** 「消防団が直面する課題と取り組み事例」の概要 **特集2** 救命効果検証委員会報告書の概要 **特集3** 平成13年度消防防災施設等整備費補助金の交付決定 / **雑学キーワード** 消防団の成り立ち / **トピックス** 平成13年安全功労者内閣総理大臣表彰式 平成13年安全功労者消防庁長官表彰式 消防庁長官の東京消防庁視察 / **レポ**

**ート** 平成13年(1月~3月)における火災の概要(概数) 避難標識に関する調査検討委員会報告書 / **消防通信** ~北から南から 茨城県 日立市消防本部 「日の立ち昇るところ日立市」 / **コラム2001** 「ISO」ってなあに? / **広報資料(9月分)** 9月9日は「救急の日」 地震に対する日常の備え 住民参加による防災まちづくりの推進 住宅防火対策の推進(高齢者の安全対策) 秋の行楽期における火災の被害防止 / **インフォメーション** 第6回防災まちづくり大賞大募集! 中央防災会議の動き 地震防災対策の普及啓発 6月の主な通知 消防庁人事 広報テーマ(7・8月分) テレビ防災キャンペーン(8月分) 第4回全国消防広報コンクール募集中

No.364

6月号

表紙：6月4日に行われた「ミニコンサート」



巻頭言 新年度の消防大学校：消防大学校長 飛弾直文 / **特集1** 原子力施設等における消防活動対策マニュアルの概要 **特集2** 阪神・淡路大震災関連情報データベースの運用開始 **特集3** 建設業附属寄宿舍の防火安全対策の徹底及び一斉点検の実施 / **雑学キーワード** 消火栓用のマンホール 古今東西 / **トピックス** / 平成13年度「危険物安全週間」推進行事実施結果 ミニコンサートの開催 / **レポート** 石油コンビナート防災ア

セスメント実施の推進に関する調査研究報告書の概要 / **消防通信** ~北から南から 高知県 南国市消防本部「土佐のまほろば南国市」 / **コラム2001** 消防大学校を中心とした遠隔教育のモデル事業 / **広報資料(8月分)** 住民自らによる災害への備え 台風に対する備え 天ぷら油による火災の防止 電気器具の安全な取扱い / **インフォメーション** 衛星車載局車の運用開始 消防防災機器の開発等および消防防災科学論文募集要領 5月の主な通知 消防庁辞令 テレビ防災キャンペーン(7月分) 第4回全国消防広報コンクール募集中 広報テーマ(6・7月分)

No.366

8月号

表紙：7月12日、田中雅美さんに消防庁長官から感謝状を授与



巻頭言 瞬発力と持久力：消防庁次長 高田恒 / **特集1** 消防法の一部改正 **特集2** 消防員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部改正 **特集3** 緊急支援情報システムの整備 **特集4** 平成12年中の危険物に係る事故の概要 / **雑学キーワード** 火事の通報今昔 / **トピックス** 田中雅美さんに対する消防庁長官感謝状の授与 屋外貯蔵タンクからの原油漏えい事故の調査状況を消防庁長官が視察 平成13年度における総合防

災訓練の実施 「救急の日」及び「救急医療週間」の実施 消防庁職員普通救命講習を受講 / **レポート** 災害の被害認定基準の一部見直し / **消防通信** ~北から南から 和歌山県 和歌山市消防局「徳川家ゆかりの和歌山市」 / **コラム2001** 危険物とは? / **広報資料(10月分)** 適マーク制度の普及と理解の促進 ガス機器による火災及びガス事故の防止 火山災害に対する備え 消防における国際協力の推進 地震発生時の出火防止 / **インフォメーション** 富士山ハザードマップの作成 7月の主な通知 消防庁人事 広報テーマ(8・9月分) テレビ防災キャンペーン(9月分)



No.367

9月号

表紙：9月1日に行われた平成13年度総合防災訓練に参加した小泉純一郎内閣総理大臣、片山虎之助総務大臣、中川浩明消防庁長官



巻頭言 消防活動を支援する科学技術の実用化：特殊災害室長 北出正俊 / **特集1** 小規模雑居ビル火災の再発防止 **特集2** 平成14年度消防行政重点施策 **特集3** 平成14年度消防庁予算概算要求の概要 / **雑学キーワード** 消火器あれこれ / **トピックス** 平成13年度「救急の日」及び「救急医療週間」を終えて 平成13年度総合防災訓練の実施 平成13年度防災功労者内閣総理大臣表彰式 平成13年度防災功労者消防庁長官表彰式 地震等大規模災害時における消防活動

支援に関する協定書調印式 ミニコンサートの開催 / **レポート** 鳥取県西部地震及び芸予地震に伴う消防用設備等の被害状況 消火器事故防止に係る緊急対策 消防本部における情報基盤の整備促進 / **消防通信**～北から南から 大分県 竹田広域消防組合消防本部「山紫水明 奥豊後 竹田広域」 / **コラム2001** 図上訓練 / **広報資料(11月分)** 秋季全国火災予防運動 11月9日は「119番の日」 婦人防火クラブ(仮称)活動への参加の呼びかけ 危険物施設等における事故防止 / **インフォメーション** 2002年ワールドカップサッカー大会に関する消防関係連絡会議 防災対策意見交換会 8月の主な通知 広報テーマ(9・10月分) テレビ防災キャンペーン(10月分) ニューヨーク市消防局に対する見舞金の取扱い

No.369

11月号

表紙：11月7日に行われた平成13年度消防功労者総務大臣表彰式



巻頭言 アジア初のワールドカップとテロ：消防課企画官 吉武洋一郎 / **特集1** 消防の国際協力 **特集2** 平成13年度緊急消防援助隊ブロック合同訓練 / **トピックス** 第4回全国消防広報コンクールの結果 第15回全国女性消防操法大会「東南海・南海地震に関する府県連絡会」の設立 平成13年消防関係者秋の叙勲伝達式 平成13年度消防功労者総務大臣表彰式 日韓消防のパートナーシップ構築 全国消防長会の国内テロ対策に関する緊急要望 平成13年度原子力防災訓練 / **レポート** 小規模雑居ビルの

一斉入検査の結果(中間とりまとめ) 新時代に即した消防団のあり方に関する検討委員会第1次中間報告の概要 石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所における事故概要(平成12年中) / **消防通信**～北から南から 山口県 下関地区広域行政事務組合消防本部「ひかりかがやく 快適環境都市・しものせき」 / **コラム2001** フランスにおける化学肥料工場での爆発事故 / **広報資料(11月分)** 文化財防火デー 消火栓付近での違法駐車は絶対にやめよう! たき火による火災の防止 1月17日は「防災とボランティアの日」 / **インフォメーション** 危険物安全週間推進標語募集中 地震防災シンポジウム「大震災から都市を守る～阪神・淡路大震災の教訓を活かして～」の開催 ひと足早い火災予防運動・消火器一斉回収(北海道苫小牧市) 10月の主な通知 広報テーマ(11・12月分)

No.368

10月号

表紙：10月16日、消防庁長官から浅香友紀さんに感謝状を授与



巻頭言 具体的な予防対策の必要性：危険物保安室長 寺村映 / **特集1** 平成13年秋季全国火災予防運動の実施 **特集2** 米国における同時多発テロを踏まえた消防庁の動き / **雑学キーワード** 火災予防運動のあゆみ / **トピックス** 平成13年度防災功労者消防庁長官表彰式(随時表彰) 社団法人日本損害保険協会に消防庁長官感謝状を授与 平成13年度消防設備保守関係功労者表彰・優良消防防災システム表彰・住宅防火対策優良推進組織等表彰 第20回全国消防

殉職者慰霊祭 消防審議会の開催 / **レポート** 平成13年(1月～6月)における火災の概要(概数) 平成12年中の救急・救助の概要 建設業附属寄宿舍の実態把握等の結果に基づく今後の対応 危険物の規制に関する政令の一部を改正する政令等の概要 ISO/TC21 千葉会議2001 / **消防通信**～北から南から 福井県 敦賀美方消防組合消防本部「緑と港とエネルギーのまち」 / **コラム2001** ヘリコプターテレビ映像の位置情報表示技術 / **広報資料(12月分)** 雪害に対する備え 放火による火災の防止 石油ストーブなどの安全な取扱い 消防自動車等の緊急走行に対する理解と協力を! / **インフォメーション** 9月の主な通知 消防庁人事 広報テーマ(10・11月分) テレビ防災キャンペーン(11月分)

No.370

12月号

表紙：12月3日に片山虎之助総務大臣が消防大学校及び消防研究所を視察



巻頭言 ニューヨークテロ災害に想う：消防庁審議官 東尾正 / **特集1** 平成13年度第1次補正予算(消防庁関係)の概要 **特集2** 文化財防火デーの実施 / **トピックス** 総務大臣の消防大学校及び消防研究所視察 全国消防長会から消防庁に対する要望 第4回全国消防救助シンポジウムの概要 消防大学校防災訓練の実施 / **レポート** 消防団員等に係る自動車等損害見舞金の支給に関する事業の概要 中央防災会議の動き 東海地震に

関する専門調査会の検討経過 第4回全国消防広報コンクール受賞作品の紹介 / **消防通信**～北から南から 福島県 郡山地方広域消防組合消防本部「21世紀にふさわしい消防防災体制」 / **コラム2001** メディカルコントロールとは / **広報資料(2月分)**「たばこによる火災の防止」 林野での火気取扱いの注意 ふるさとを災害から守る消防団への参加の呼びかけ / **インフォメーション** 平成14年度消防大学校教育訓練計画 平成13年版消防白書の発刊 テレビ防災キャンペーン(11月分) 11月の主な通知 消防庁人事 広報テーマ(12・1月分) 平成13年(2001年)『消防の動き』掲載内容一覧

## 編集発行 / 消防庁総務課

住 所 東京都千代田区霞が関2 - 1 - 2 ( 〒100 - 8927 )  
電 話 03 - 5253 - 5111  
ホームページ <http://www.fdma.go.jp>

編集協力 / ㈱きょうせい